

●朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

咸興市の大学に新たな建物竣工

2021年7月26日発『朝鮮中央通信』によれば、咸鏡南道咸興市の咸興化学工業大学化学実験館と咸興医学大学体育館が新たに建設され、竣工した。関係部門の活動家たちが同月25日、両施設を視察した。

全国製薬部門科学技術発表会が開かれる

2021年7月31日発『朝鮮中央通信』によれば、全国製薬部門科学技術発表会が、朝鮮科学技術総連盟中央委員会の主催で画像会議の方式で行われた。同会議の主題は「医薬品の国産化、高麗薬の科学化」であった。金日成総合大学、咸興医学大学、国家科学院生物工程分院、医学研究院医学研究所、羅南製薬工場

等の30余の機関の教員、研究院、医療人員等が同発表会に参加した。

朝鮮労働党中央委員会金与正副部長の談話

2021年8月1日発『朝鮮中央通信』によれば、米韓合同軍事演習が行われるかどうかを注視するという内容の談話を発表した。

多くの工場、鉱山等で7月の 人民経済計画の完遂

2020年8月3日発『朝鮮中央通信』によれば、人民経済部門のさまざまな部門の現場で7月の人民経済計画を完遂したとのことである。金属工業部門では、黄海製鉄連合企業所の酸素熱法溶鉱炉と超高電力電気炉等の設備の稼働率を高め、銑鉄、鋼鉄、圧延鋼材生産計画を遂行した。千里馬製鋼連合企業所、保山製鉄所、富寧合金鉄工場でも計画を完遂した。茂山鉱山連合企業所、殷栗鉱山、載寧鉱山では鉄鉱石生産が増加した。機械工業部門では、龍城機械連合企業所では鋳物生産やコンプレッサー生産、大安重機械連合企業所では発電設備生産が増加し、平壤326電線工場では7月の人民経済計画を20%超過達成した。その他、亀城工作機械工場、万景台工作機械工場、良策ベアリング工場をはじめとした工場でも7月の人民経済計画が完遂され、鉄道省では7月の貨物輸送計画を超過達成したとのことである。

咸鏡南道党軍事委員会拡大会議開催

2020年8月8日付『労働新聞』によれば、朝鮮労働党中央軍事委員会の指示に従い、8月5日、咸鏡南道党軍事委員会拡大会議が招集された。

会議には道党軍事委員会委員と市、各郡党責任書記、道級機関、主要工場、企業所の党、行政責任幹部、建設、設計部門の関係幹部、道に駐屯している人民軍部隊軍政幹部が参加した。

朝鮮労働党中央軍事委員会の指示をリ・ジョンナム朝鮮労働党咸鏡南道委員会責任書記が伝達した。

会議では、金正恩総書記が咸鏡南道で発生した豪雨被害状況について報告を受け、数回にわたり被害復旧に関連する方向と方途を具体的に明らかにし、復旧に切実に必要とされる資材供給対策まで講じたことについて言及された。会議では、道内の被害状況が詳細に通報され、党中央軍事委員会の指示を徹底して貫徹するための具体的な対策が講究された。

会議は、確定した被害復旧規模に応じて、当該地域に急派する建設陣の編成と設計の先行、資材輸送をはじめとする実

務的な問題を討議し、道内の党、行政、社会安全（警察）、保衛の各機関の責任幹部と人民軍軍政幹部で強力な被害復旧指揮グループを組織した。また、災害地域住民の生活を早急に安定させるための緊急対策を講じ、非常防疫活動をいっそう強化し、農作物の被害を最小化するうえで提起される問題を協議した。

会議では、道内のすべての党組織と人民、人民軍将兵が、自然の狂乱がどんなに荒々しく、挑戦と試練が幾重に重なり立ちほだかったとしても、党中央の周りに固く団結した一心団結、軍民一致の威力を総発動していけば必ず勝利するというしっかりとした胆力を持ち、被害復旧に総邁進することについて強調された。

朝鮮労働党咸鏡南道軍事委員会拡大会議は、朝鮮労働党の人民大衆第一主義思想を深く刻みつけ、軍民大団結の力で党創立記念日まで被害復旧を終えることに関する決定を全員一致で採択した。

金与正朝鮮労働党中央委員会 副部長談話

2021年8月10日発『朝鮮中央通信』によれば、同月10日から13日までの「危機管理参謀訓練」と同月16日から26日までの「連合指揮所訓練」に分けられておこなわれる米韓合同軍事演習に関する談話を発表した。談話では、米韓合同演習について「演習の規模がどうであれ、どんな形式で行われても、われわれに対する先制攻撃を骨子とする作戦計画の実行の準備をより完備するための戦争試演会、核戦争予備演習であるところに、今回の合同軍事演習の侵略的性格がある。」としつつ、「現情勢は、われわれが国家防衛力をねばり強く育んできたのが至極正当であったことを再び立証している。朝鮮半島に平和が訪れるには、米韓が南朝鮮に展開した侵略兵力と戦争装備から撤去しなければならない。米軍が南朝鮮に駐屯する限り、朝鮮半島の情勢を周期的に悪化させる禍根は絶対に除去されないであろう」、「現実には、ことばではなく、実際の抑止力だけが朝鮮半島の平和と安全を保障することができ、われわれに加わる外部的脅威を強力に牽制できる力を備蓄するのがわれわれにとって死活的な要求として提起さ

れているということを反証している」という認識を示している。その上で、「われわれはすでに強対強、善対善の原則で米国に対応するという事を明確にした。われわれは、日ごとに増大する米国の軍事的威嚇に対処するための絶対的な抑止力、すなわち、われわれを反対するいかなる軍事的行動にも迅速に対応できる国家防衛力と強力な先制攻撃能力をより強化していくことにいっそう拍車をかけるであろう」と、米国の軍事的脅威に対処するための抑止力を強化する必要があると主張するとともに、「この機会に南朝鮮当局者らの背信的な行為に強い遺憾を表明する」と、南北融和を語りながらも米国との同盟関係の維持、発展を計る韓国に対してもそれが欺瞞であると釘を刺す内容となっている。

金英哲朝鮮労働党中央委員会部長 談話

2021年8月11日発『朝鮮中央通信』によれば、金英哲朝鮮労働党中央委員会部長が韓国が「同族との和合ではなく外部勢力との同盟を、緊張緩和ではなく緊張激化を、関係改善ではなく対決という道を選択した」とする談話を発表した。

咸鏡南道北青郡に養豚場が竣工

2021年8月11日発『朝鮮中央通信』によれば、咸鏡南道北青郡に北青養豚場が新たに建設され、竣工した。衛生通過室、肥育棟、種畜棟などからなる同養豚場には、飼料加工と運搬系統、肉加工、有機質肥料生産工程棟が備えられており、高効率型循環生産体系が確立している。咸鏡南道と北青郡の活動家たちが竣工した養豚場を視察した。

金正恩総書記がロシア連邦大統領に 祝電

2021年8月15日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記がロシア連邦大統領に祝電を送った。内容は次の通り。

モスクワ

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・V・プーチン閣下

私は、朝鮮解放76周年に際して朝鮮民

主義人民共和国政府と人民の名であ
なたとロシア連邦政府と人民に温かいあい
さつを送ります。

苦難に満ちた抗日大戦の日々、共同の
敵に反対する闘争の中で血潮で結ばれ
た朝露友好は歴史のあらゆる挑戦を退
け、年代と世紀をまたいで変わることな
くつながっており、こんにちもわが人民は朝
鮮解放のための聖なる偉業に貴い生命を
捧げた赤軍将兵を敬けんに追憶していま
す。

私は、長い歴史と伝統を有している両
国の友好・協力関係が2019年にウラジオ
ストクでおこなわれたわれわれの対面で遂げ
られた合意ののっとなって新たな戦略の高さ
へいっそう強固になり、発展するとの確信
を表明します。

この機会にあなたが健康で国の繁栄と
人民の幸福のための責任ある活動でさら
なる成果をおさめることを心から願います。

朝鮮民主主義人民共和国国務委員長
金正恩
チュチェ110(2021)年8月15日
平壤

金正恩総書記にロシア連邦大統領 から祝電

2021年8月15日付『労働新聞』によれ
ば、金正恩総書記にロシア連邦大統領か
ら祝電が届いた。内容は次の通り。

平壤
朝鮮民主主義人民共和国国務委員長
金正恩閣下
尊敬する金正恩閣下

私は民族的祝日である解放の日に際し
てあなたに心からなる祝意を表します。

われわれは、貴国の自由のための闘争
で自分の生命を捧げた赤軍の軍人と朝鮮
の愛国者に対する追憶を大事に抱いてい
ます。

重要なのは峻厳なその時期に強固に
なった立派な友好の伝統がこんにちもロシ
ア連邦と朝鮮民主主義人民共和国の関
係発展のための強固な基礎となっているこ
とです。

私は、われわれが2019年ウラジオスト
ク対面で遂げられた合意を履行することに
よって、互恵的な双務協力をいっそう促す
ことを確信します。

これは疑う余地もなく朝鮮半島と北東ア
ジア地域全般の安全の強化に寄与するこ
とになるでしょう。

私は、あなたが健康で成果をおさめるこ
とを願い、併せて貴国のすべての公民に
幸福と福利があることを願います。

敬意を表します。

V・プーチン
2021年8月15日モスクワ
クレムリン

金正恩総書記が解放塔に花輪を献じた

2021年8月16日付『労働新聞』によれ
ば、祖国解放76周年に際して8月15日、解
放塔に花輪を献じた。

解放塔の前には、朝鮮人民軍儀仗隊
が整列していた。金正恩総書記が送った
花輪を、委任により李日煥書記が献じた。
花輪のリボンには、「ソ連軍烈士の功績を
われわれは忘れない」という文字が書かれ
ていた。献花には、崔希太平壤市人民委
員会委員長、任天一外務省副相、関係
部門活動家が参列した。参列者は、崇高
な国際主義的義務を負って朝鮮の解放
のための聖戦に高貴な生をささげたソ連
軍烈士を追悼して黙とうした。

金正恩総書記が普通江川岸段々式 住宅区の建設を現地で指導

2021年8月21日付『労働新聞』によれ
ば、金正恩総書記が、普通江川岸段々式
住宅区の建設を現地で指導した。

金正恩総書記を現地で、チョン・サンハ
ク書記、趙甬元書記、李熙用朝鮮労働党
中央検査委員会副委員長をはじめとする

党中央委員会の幹部と、建設に参加した
単位の指揮官、責任活動家が迎えた。

金正恩総書記は建設場の各所を見て
回りながら、住宅区の建設状況を確認し
た。

金正恩総書記は、普通江川岸段々式
住宅区の行政区域の名称を、美しい珠の
楼閣という意味で「瓊樓(キョンル)洞」と
名づけられたいと述べ、関係部門
でこれを審議することに指示を与えた。

金正恩総書記は、全てが不足し困難な
中でも、建設者の愛国忠誠心によって普
通江川岸地区に140余日前の面影が見ら
れない大変革が起きたと大満足の意を表
し、全ての建設者の勤労の偉勲を高く評
価した。

北朝鮮の経済水域に関する協議会が 開催

2022年8月22日付『朝鮮民主主義人
民共和国外務省ホームページ』は、同月
21日、「朝鮮東海における日本の不法侵
入が露骨になっていることと関連して、最
高人民会議常任委員会、朝鮮人民軍総
参謀部、国土環境保護省、外務省等の
関係機関の職員と専門家たちの協議会
が開かれた」との記事を掲載した。同協議
会では、北朝鮮が領有権を主張する竹島
と隠岐諸島の島後島を結ぶ線の間点、
竹島と能登の舳倉島を結ぶ線の間点お
よび朝口経済水域ならびに大陸棚境界線
で画されている日本海の北朝鮮の経済水
域において北朝鮮の海洋権を守るための
対策的問題が慎重に討論されたとのこと
である。

最高人民会議常任委員会第14期 第16回総会開催

2021年8月26日付『労働新聞』によれ
ば、最高人民会議常任委員会第14期第
16回総会が同月24日、平壤の万寿台議
事堂で行われた。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員
長が総会を司会した。パク・ヨンイル最高
人民会議常任委員会副委員長、高吉先書
記長をはじめとする最高人民会議常任委
員会委員が総会に出席した。最高人民
会議常任委員会と内閣事務局、省・中央機

関、中央非常防疫部門の当該の活動家が傍聴した。

総会では、最高人民会議の招集と道路交通法、山林法の修正、補足に関する問題が議案として上程された。

まず、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議を招集することに対する最高人民会議常任委員会決定が一致可決で採択された。次に、道路交通法、山林法修正補足案の基本内容についての報告があった。

道路交通法には、人民の生命・安全を保護し、便宜を図るように道路交通の安全性と迅速性を保障するためのより細分化され、具体化された内容が補足された。

山林法には、山林を人民経済発展と人民の福祉増進に寄与するように統一的かつ計画的に造成し、管理できるように1の章、19の条文が補足された。

総会では、上程された法の修正補足案に対する真摯な研究、討議に基づいて最高人民会議常任委員会政令「朝鮮民主主義人民共和国道路交通法を修正、補足することについて」、「朝鮮民主主義人民共和国山林法を修正、補足することについて」が全員一致で採択された。

金正恩総書記の祝賀文「社会主義建設の困難で骨の折れる戦線に勇躍志願した頼もしい青年たちに」

2021年8月29日付『労働新聞』は、青年節にあわせて伝達された金正恩総書記の祝賀文「社会主義建設の困難で骨の折れる戦線に勇躍志願した頼もしい青年たちに」を掲載した。祝賀文の内容は次の通り。

偉大なわが国家の復興を目指す闘いが果敢に繰り広げられている激動の時期に、われらの立派な青年男女は、社会主義建設の困難で骨の折れる部門に積極的に志願して、全ての人民の信念と闘志を一層高揚させ、党の呼び掛けには水火をものとわぬ朝鮮青年の革命性と戦闘的気概を全世界に誇示しています。

私は、社会主義への熱烈な愛と確固たる信念を抱き、困難や犠牲も恐れることなく革命のために勇敢に闘うことを決意した皆さんの愛国的な壮挙を高く評価しつつ、わ

れらの青年に熱烈な祝賀と戦闘的な挨拶を送ります。

また、愛する子女や教え子の殊勝な決心を支持し、喜んで後押ししてくれた立派な両親や先生たち、そして青年たちの大切な心がけが愛国の炎として燃え上がるように導き、火種になってくれた青年同盟組織と活動家に感謝の挨拶を送ります。

併せて、全国津々浦々で、血潮たぎる胸と満ち溢れる熱情をもって朝鮮青年のたくましい気概を轟かせ、青年節を迎えている全国の青年たちにも熱烈な祝賀を送ります。

生まれ育った故郷と胸の中で育ててきた希望はそれぞれ異なりますが、党の志に従う一つの夢と理想を抱き、誰もがすぐには行くのをためらう職場やなじみのない土地に人生の錨を下ろした皆さんは、社会主義朝鮮の大きな誇りであり、力であり、祖国と人民が愛するわれわれの時代の青年愛国者です。

皆さんの行いは、永遠に社会主義と運命を共にしようとする確たる信念、わが国家に対する熱烈な愛情と党と革命のための道に生の榮譽と誇りを求める美しい人生観の発現です。

朝鮮労働党第8回大会以降、時代と祖国の呼び掛けに口先ではなく実践をもってこたえる青年たちの志願の熱気がかつてなく高揚し、困難で骨の折れる部門に進出した青年の隊伍が急速に増大した事実は、今日、われらの青年の思想・精神状態がどれほど立派であるかをよく示しています。

世界各国で青年が貪欲と享楽のみを追求し、首都や都市に流れ込んでいる時、首都の市民証を派遣状にかえて炭鉱や協同農場に進出し、都市を離れて大建設場や離島にためらわずに進出する青年は、社会主義祖国の懐で育った朝鮮青年だけです。

わが党は、皆さんの美しくて素晴らしい精神世界から、世代がいく代わっても変わることなく生き生きと脈打つ愛国の精神と革命精神を読み取っています。

住み慣れたわが家と華やかな都市、愛する父母兄弟を離れて並々ならぬ苦勞を覚悟すべき持ち場へ志願した皆さんの高潔な精神こそ、肉親をあとにして寒風が吹

きささぶ広野で風餐露宿しながら血を流して戦った抗日革命闘士の崇高な精神の輝かしい継承です。

金日成同志を戴いて革命を開拓した抗日烈士の赤い血は新しい世代の胸にそのまま通っており、これは白頭から始まったチュチェの革命偉業の命脈がしっかりとつながっているという明白な証左となります。

敵は今、この奔流と剛毅な気概に恐れおののいています。

共和国に対する悪らつな制裁・圧迫と執拗な思想的・文化的浸透策動をもってわれらの青年隊伍を変質・瓦解させようとする帝国主義者の企図は、この滔々たる大河の前で水泡に帰しました。

われらの新しい世代を革命の側から切り離し、社会主義のとりでを切り崩そうとするのは、100年経っても実現しえない妄想です。

血潮たぎる皆さんの革命的進出によって総進軍隊伍の氣勢は日増しに高まっており、全国に必勝の信念と青春の活力がみなぎっています。

顧みるに、朝鮮革命の高揚期は常に青年たちの力強い志願熱気から始まり、この志願の熱風は常に全国に革命熱風、愛国熱風を巻き起こして激動の時代を生み出しました。

山へ、海へ、開発地へと青年を呼んだ党の呼び掛けにこたえて、険しい山や荒波立つ外海に青春の背のうを解き、貴い汗を流した青年の限りない忠実性と献身的熱意によって、廢墟の上に時代の記念碑が雨後の竹の子のように打ち建てられ、この地には伝説的なチョンリマ時代、労働党時代の大繁栄期が開かれました。

国が試練を経ている時、わが祖国が今一度の跳躍を求める時、党と革命が呼ぶ第一線に駆けつけて不滅の偉勲によって山河を揺るがした奇跡の青年神話は、決して追憶の中の過去ではなく、今日も朝鮮革命が力強く前進できるようにする原動力となっています。

前の世代が創造した革命精神、闘争気風をしっかりと引き継いでいく青年大集団を持つ国家は、永遠に衰退を知らず、血気さかん若さで飛躍し前進するものです。

94年前のこの日、朝鮮革命の草創期に熱血の青年革命家たちが描き見た共産

主義社会は遠い明日のことではなく、まさに労働党の呼び掛けに限りなく忠実な愛国青年の不屈の闘争によって必ず実現するでしょう。

われわれは今、建国以来の最も厳しい局面に直面しており、前代未聞の難関を不屈の精神力をもって乗り越えています。

このような時にわれらの青年が社会主義建設の重要部門に集団的に、我先に勇躍志願したことは、数十、数百万トンの鋼鉄や肥料、数万台の機械が生産されたことよりも鼓舞的な出来事です。

私が何よりもうれしく思っているのは、立ち後れていた青年たちが愛国によって団結した社会主義愛国青年同盟の一員らしく、母なる祖国のために自分をささげる素晴らしい決心を固めて、困難で骨の折れる部門に進出することで人生の再出発をしたことです。

愛国心に燃える青春の胸が火種となって数百万の心に火を点じ、この炎がわれわれの前進を阻むあらゆる脆弱で不健全な残滓を残らず燃やしてしまえば、朝鮮革命の勝利の時間表はそれだけ早まるものです。

党は、皆さんが今の高揚した愛国的熱意や闘争氣勢を引き続き盛り上げて、前進する隊伍の先頭に立って進撃の突破口を切り開く旗手になり、前衛的闘士になることを期待しています。

今後、皆さんが進むべき道には障害や難関が少なくないでしょう。

あらゆる困難を覚悟して踏み出した道でしょうが、困難を前にして一瞬なりとも心が揺れ動く時には、志願の日に立てた誓いを思い起こし、前の世代の精神世界に自分を照らしながら愛国の道を変えることなく最後まで歩み続けなければなりません。

皆さんが社会主義建設の最前線で闘争と偉勲の活動舞台を繰り広げ、青年突撃隊、青年決死隊の威容を轟かせ、この地の人里離れた村まで全て共産主義化していくならば、朝鮮革命の前進速度は一層速まり、政治的・思想的基盤、階級的基盤は一層強固になるでしょう。

私は、うら若い年で党と国家の心配事や苦悩を少しでも軽減するために、困難で骨の折れる部門に勇躍志願して忠誠と愛国の汗を惜しみなく流している全ての青年

が、職場の宝、偉勲の主人公となって集団と同志たちに愛され、祖国と人民に記憶される英雄青年として名を馳せるものと確信しています。

若い時の苦労は金でも買えないという言葉の通り、困難で骨の折れる持ち場で辛苦に甘んじ、青春時代をささげた誇らしい足跡は何ものとも換えられない人生の富となり、次世代に堂々と譲り渡す貴重な遺産となるでしょう。

最近、青年同盟活動家は党の意図通りに同盟の内部活動、思想教育活動に大きな力を入れ、活動気風と活動態度に転換をもたらしており、そのため、われらの青年の政治意識や精神状態にも目に見えるほどの変化が起きています。

青年同盟組織と活動家は、このたび積み上げた経験に基づいて肯定が肯定を生む雰囲気を作り一層高揚させ、青年の心との活動、感情との活動を着実にやって、われらの青年隊伍を社会主義祖国の富強・繁栄のために献身的に闘う堅実な愛国者の集団、党の頼もしい別動隊としてしっかり準備させなければなりません。

この地に生れ育った青年なら、一人も残さずみんな共産主義社会まで連れていこうというのがわが党の確固たる意志です。

党組織は、青年同盟活動を党活動の一部分と見なし、青年との活動に格別な力を注いで、全ての青年が社会主義建設の新しい勝利を目指す闘争で青春の英知と勇猛を遺憾なく発揮するようにしなければなりません。

自分の地域、自分の単位に進出した青年たちの活動と生活を母親の気持ちで見守り、党に従う道で人生を立派に生きるように手取り足取りして導かなければなりません。

これとともに、困難で骨の折れる部門に子女を送り出した家庭を愛国者家庭として大いに押し立て、気を配らなければなりません。

青年大集団は、わが党にとって常に依拠している一つの頼もしい支持点であり、困難な時であるほどより大きな力を発揮する強力な勢力となっています。

立派で頼もしい青年の熱烈な忠誠心と全人民の厚い支持と信頼に支えられて、わが党の偉業は上昇一路をたどることで

しょう。

心からの頼みですが、皆さんがなじみのない土地、新しい職場で、健康な体で父母兄弟と師、組織と同志たちの期待に背くことなく、新たな革新と絶え間ない偉勲を創造して美しい生を輝かせていくことを祈ります。

愛するわれらの青年の将来を祝福します。

ともに朝鮮革命の新しい勝利のために、偉大なわが国家の明るい未来のために力強く闘っていきましょう。

私は、皆さんが母なる党の真の息子・娘らしく、朝鮮青年の英雄的気概を全世界に轟かせるものと確信しています。

朝鮮労働党総書記

金正恩

チュチェ110(2021)年8月28日

朝鮮労働党中央委員会第8期第3回政治局拡大会議が開かれる

2021年9月3日付『労働新聞』によれば、同月2日、朝鮮労働党中央委員会第8期第3回政治局拡大会議が、平壤市の党中央委員会の本部庁舎で行われた。

金正恩朝鮮労働党総書記が会議に出席した。

政治局拡大会議には、朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員と党中央委員会政治局委員、委員候補が出席した。また、党中央委員会部署の活動家と道、市、郡党の責任書記、人民委員長、社会安全、検察機関、連合企業所、重要工場の責任活動家、内閣と当該省、中央機関、武力機関、非常防疫部門の活動家がオブザーバーとして参加した。

党中央委員会政治局の委任により、金正恩総書記が会議を司会した。金正恩総書記は、議案の討議に先立って政治局拡大会議を招集した目的と意義を説明しながら、党と国家の主要政策的課題を押し進める上で、各道、市、郡が自分の責任を全うすることが持つ重要性について言及し、わが人民の生命安全保障を保護し、生活を安定させる上で切実に提起される問題を概括分析した。

金正恩総書記は、今回の会議で国土環境保護事業をはじめ国の百年の計を

図る中長期的な展望事業を力強く推し進め、当面の現行課題を成功裏に解決するための実際の対策を講じなければならないと述べ、本会議で取り扱う議案を提起した。

党中央委員会政治局は上程された議案を審議し、全員一致で可決した。

政治局拡大会議は、党の国土管理政策を徹底して貫徹する問題、世界的な保健危機が日増しに悪化していることに合わせて防疫対策をいっそう手落ちなく立てる問題、一般消費財の生産を増やす問題、今年の農業を立派に締めくくる問題を主に研究、協議した。

金正恩総書記はまず、全国的な国土管理実態を詳細に分析・総括し、道、市、郡の役割を強めて国土管理事業を画期的に改善するための課題と方途を明らかにした。

金正恩総書記は、国土環境保護事業はわが党が解放直後から一貫して強調しており、近年より重要に推し進めている政策課題であると述べ、山と河川が多く、海岸線が長いわが国では、国土管理がすなわち経済建設であり、人民の生命安全と国家発展の必須の条件になると語った。

金正恩総書記は、全ての市、郡が自力で国土管理事業を強力に推し進め、自分の地域をいかなる自然災害にもびくともしないように、安全につくらなければならないというのが、今回の党中央委員会政治局拡大会議の中核思想であると言明した。道、市、郡の党組織と政権機関は、現時期、国土管理事業の重要性と切迫性、党中央の要求を正確に把握し、党の国土管理政策の実現に総決起しなければならないと述べた。党の経済政策の実行において国土管理事業を最も優先的な中心課題として推し立てて力を集中する観点と立場を堅持することが何よりも重要であるとし、現在、社会主義の建設を妨げる根源的な危険要素の一つでも実践的に除去することが緊切であると語った。世界的に災害性気候現象がひどくなっており、わが国にもその危険が押し寄せている状況で、国土管理事業に対する観点と立場はすなわち、党と革命を守る態度、国家と人民を愛する態度と直結すると述べ、道、市、郡の責任活動家が、国土管理を抜きにしては

いかなる活動での成果も期待できないということを銘記して、これに第一の注目を払わなければならないと語った。

金正恩総書記は、道、市、郡の党組織と政権機関が国土管理事業を画期的に改善するための今後の現実的な対策と実行計画を正確に立てることについて強調した。これまで頻繁に水害を被っていた平安南道成川郡と平安北道雲山郡が、国土管理に優先的な力を入れてその恩恵を多く受けていることを評価し、自然改造の困難な闘いの中で党政策を貫徹する党組織と政権機関の実行力を高め、大衆の自信と勇気をもり立てた両郡の成果と経験を見習い、全ての市、郡が自分の地域を立派に変貌させることについて述べた。近年、危険の度合いがいっそう高まっている以上気候現象を克服するための徹底的な対策を講じ、少なくとも5カ年計画の期間に河川整理と砂防溪流工事、堤防補修と海岸防潮堤工事を基本的に終えて正常管理に入れるように計画をスケールが大きく積極的に立てなければならないと述べた。

金正恩総書記は、膨大な自然改造事業を力強く推し進められる物質的・技術的土台を強化し、洪水と台風の被害をはじめ自然災害を最小限にとどめるための危機管理対策を手落ちなく立て、法律的統制を伴わせることについてと、道、市、郡の責任活動家が自分の地域の国土管理事業に全責任を負い、ち密に作戦を練り指揮することについて具体的に言及した。

金正恩総書記は、一心団結したわが人民の力を遺憾なく発揮させ、革命の指揮メンバーである活動家が責任と本分を全うしていくならやり遂げられないことがないと述べ、皆が奮発して党の国土管理政策の貫徹で画期的な転換をもたらすことについて強調した。

金正恩総書記は次に、世界的な保健危機が日ごとに悪化するのに合わせて国家的な防疫対策をいっそう強化することについて述べた。今、世界的な大流行伝染病事態が抑止されず引き続き拡散する危険な形勢は、国家的な防疫対策をいっそう強化して実施することを求めていると述べ、全ての党組織と活動家が国家防疫システムとこの部門の活動を再点検し、防疫部門をもう一度緊張させ、自覚させるた

めの一大政治攻勢、集中攻勢を繰り広げることについて強調した。防疫活動において全人民の思想的意志的団結と高度の自発的一致性を保障する方法によりいっそうしっかりと依拠し、活動家が自分の地域と単位の防疫の安全を党と国家に対して全面的に保証するという徹底した覚悟と高い責任感を堅持することについて言及した。防疫強化に必要な物質的・技術的手段を十分に備え、防疫部門の活動家の専門家的資質と役割を強めることについてと、われわれ式の防疫システムをより完成することについて指摘した。

金正恩総書記は、現状において防疫の強化は一瞬たりとも油断してはならない最も中核的な課題であるということを銘記し、全ての活動家が高い自発性と献身性を発揮して人民の生命安全と国家の安寧を頼もしく守り抜くことに積極的に寄与すべきであると述べた。

金正恩総書記は次に、軽工業部門で一般消費財の生産を増やすことに関する課題を提示した。

金正恩総書記は、軽工業部門の活動家が今年の計画を完遂するための活動を主導性と予見性をもって力強く手配し実行して、中身のある結果で自身の党性と人民性について検証を受けなければならないと述べた。

金正恩総書記は、一般消費財の生産を決定的に増やす上で軽工業部門の工場に必要な原料と資材の供給対策を先行させることについて強調し、そのための画期的な措置を講じた。わが経済の使命は人民の物質的需要を満たすところにあるということを銘記し、基幹工業をはじめ全ての部門が一般消費財の生産に必要な物資を優先的に保障する規律を厳格に守らなければならないと言及した。道、市、郡の党委員会と人民委員会が自分の地域の特性に即して地方産業工場に原料と資材を供給するための対策を強く講じ、軽工業部門で再資源化をより積極的に、科学技術的に行ない、人民の生活上の要求を全面的に、細部的に調べた上で、消費財の生産と供給を計画的に実質的に手配し、生活必需品の生産と8月3日一般消費財の生産を活発に展開することについて述べた。一般消費財の質を高めることは

生産を増やすことに劣らず重要であると述べ、科学者、技術者の役割を強め、生産者の技術・技能水準を向上させて、品質監督を強化して良質の製品を生産しなければならないと語った。

金正恩総書記は、軽工業部門の党組織が党の軽工業政策の貫徹のための一大思想戦を繰り広げ、活動家と生産者大衆の熱意を余すことなく発揮させ、一般消費財生産の革新的高揚によって5カ年計画の初年の課題を徹底的に遂行することについて強調した。

金正恩総書記は会議で、今年の農業を立派に締めくり計画した穀物生産目標を必ず達成することに関する課題を提示した。

金正恩総書記は、今年、農業部門が全党、全国、全人民の強力な支援の下で、全てが不足し困難な条件でも不利な気候変動を克服して穀物増産のためのねばり強い闘いを展開してきたことについて述べ、差し当たり秋の収穫前までに穀物収量を最大に高めることに力を集中することについて言及した。

金正恩総書記は、農業部門の活動家と党員と勤労者を一斉に決起させるとともに、全社会的に農村支援のムードを高調させるための政治宣伝と生産鼓舞活動を力強く展開すべきであると述べた。

金正恩総書記は、収穫と脱穀に人員と設備を総動員するための手配と指揮を手落ちなくし、国家的に必要な営農物資と資材、設備を責任をもって保障し、穀物の輸送と加工、供給事業を改善すべきであると強調した。

金正恩総書記は、今年の農業を成功裏に締めくり人民の食糧問題の解決において突破口を開くための党中央委員会的な措置を講じることについて指示した。

会議では、当該の諸決定が採択された。

政治局拡大会議は次に、組織問題が扱われた。

金正恩総書記は会議を締めくりながら、中央と地方の全ての活動家が党と革命、人民に対して担った重い使命感を深く自覚し、党の決定と指示の実行で不屈の精神力と献身力、頑強な実践力を発揮していくことを再三強調した。

アザラシが新たに天然記念物に登録

2021年9月9日発『朝鮮中央通信』によれば、羅先市に生息するアザラシが、新たに国の天然記念物に登録されたとのことである。

国慶節にあわせて各国首脳から祝電

2021年9月9日、10日付『労働新聞』によれば、国慶節にあわせて中国、ロシア、キューバ、ベトナム、ラオス、レバノン、モンゴル、シンガポール、パレスチナ、トルクメニスタンの各首脳から金正恩総書記への祝電が紹介された。

建国73周年祝賀民間および安全武力閱兵式

2021年9月9日付『労働新聞』によれば、朝鮮民主主義人民共和国創建73周年祝賀民間および安全武力閱兵式が、平壤の金日成広場で行われた。

総合軍楽隊の特色ある入場儀式が行われた。戦闘的気迫で衝天する軍楽を響かせながら異なる隊形変化で「9.9」、「以民为天」、「富強」の文字と党のマークを形象化した儀式は慶祝広場を異彩を放つように飾った。9月の夜空を共和国旗で覆うかのように、パラシューターが降下技巧を披露した。

偉大な党中央を決死擁護し、忠誠の航路だけを飛ぶ護衛飛行縦隊が広場の上空を壮快に飛行し、扇の骨の隊形を成した戦闘機がまぶしい花火弾を打ちながら祝賀の熱気を盛り上げた。

閱兵式の奏楽を受け持った国務委員会演奏団と国防省中央軍楽団が、広場の演奏席についた。

民間および安全武力閱兵縦隊が軽快で迫力のある入場曲に合わせて威風堂堂と広場に入った。

9月9日零時、歓迎曲が鳴り響く中、金正恩朝鮮労働党総書記が、閱兵広場の幹部壇に姿を現した。金正恩総書記と党と政府、軍部の幹部に少年団員が芳しい花束を差し上げた。

崔竜海朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員、朝鮮民主主義人民共和国国務委員会第1副委員長、最高人民会議常任委員会委員長、趙甬元朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委

員、党中央委員会組織書記、金徳訓朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員、朝鮮民主主義人民共和国内閣総理、朴正天朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員、党中央委員会書記が幹部壇に登壇した。

党と政府の幹部と内閣、委員会、省、中央機関の責任活動家、朝鮮の強化、発展に特出した貢献をした労働革新者、功労者が幹部壇についた。

李日煥、チョン・サンハク、呉秀容、太亨徹、金才竜、呉日晶、金英哲、鄭京擇、許鉄万、朴太徳、キム・ヒョンシク、ユ・ジン、朴明順、李哲萬、チョン・ヒョン Chol、パク・ジョンゲン、楊勝虎、張正男、ウ・サン Cholの各氏をはじめとする党と政府の幹部と内閣、委員会、省・中央機関責任幹部、共和国の強化、発展に傑出した貢献をした労働革新者、功労者が幹部壇に就いた。幹部壇にはまたクォン・ヨンジン、李永吉、林光日各氏をはじめとする武力機関責任幹部が就いた。幹部壇にはまた、武力機関の責任活動家が上がった。党と政府で長期間、活動した金永南、朴奉珠、金己男、崔泰福、金京玉、金正任の各氏が幹部壇に招待された。招待席には、祝賀行事の参加者が就いた。

国旗掲揚式が、厳かに執り行われた。全ての公民は、国旗を仰いで崇高な敬意を表した。「かがやく祖国」の歌謡奏楽とともに、21発の礼砲が発射された。

朝鮮労働党中央委員会政治局委員である党中央委員会の李日煥書記が、演説した。

続けて、閱兵式準備の検閲が行われた。

朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員である党中央委員会の趙甬元組織書記に、労農赤衛軍の強純男司令官が、閱兵部隊が閱兵式準備の検閲を受けるために整列したことを報告した。趙甬元組織書記が、閱兵部隊を点検した。金正恩総書記に、趙甬元組織書記が朝鮮民主主義人民共和国創建73周年祝賀民間および安全武力閱兵式が準備されたことを丁重に報告した。

民間および安全武力の荘厳な閱兵行進が始まった。

労農赤衛軍司令官の指揮車に従って

広場に歩武堂堂と入る閩兵隊伍の先頭には、平壤市党員師団縦隊が立っていた。昨年、党中央が被害復旧戦域に急派した別働隊らしく人民死守戦の勝利の砲声を高らかに鳴らした偉勲の創造者、決死貫徹の闘士らが勢いよく行進した。

首都の民防衛武力である平壤市労農赤衛軍縦隊と、祖国の国境関門と首都の関門を金城鉄壁に守っている平安北道、平安南道の労農赤衛軍縦隊が、金榮敏市党責任書記、文景德、アン・グムチョルの両道党責任書記の引率に従って力強い歩幅を踏み出した。農業部門の前哨兵隊伍である黄海北道、黄海南道の労農赤衛軍縦隊が、パク・チャンホ、パク・ソンチョルの両道党責任書記の後について意気天をつく勢いで進んだ。姜峯訓、金秀吉の両道党責任書記が率いる慈江道、江原道の労農赤衛軍縦隊には、祖国と革命の前に横たわった峻厳な難局を先頭に立って切り抜けてきた時代精神の創造者の並々ならぬ誇りと自負が満ち溢れた。咸鏡北道、咸鏡南道の縦隊と両江道労農赤衛軍縦隊がキム・チョルサム、リ・ジョンナム、リ・テイルの各道党責任書記に従って足音を響かせて前進した。

金正恩総書記は、地軸を鳴らして進むりりしい閩兵縦隊に戦闘的あいさつを送った。

鉄道省と高麗航空総局の閩兵縦隊が、歓喜に溢れて幹部壇の前を行進した。北方の大冶金拠点、金策製鉄連合企業所と新世紀の産業革命の発端を開いた熙川連河機械工場、社会主義農業部門の兵器廠である興南肥料連合企業所縦隊が広場に入ると、観衆は英雄的労働者の戦闘隊伍に熱烈な祝賀を送った。楽元機械総合企業所とチョンリマ製鋼連合企業所の閩兵縦隊が、広場を力強く行進した。龍城機械連合企業所縦隊と、順川地区青年炭鋳連合企業所縦隊、金正淑平壤紡織工場縦隊が、その後について勇ましく進んだ。

世界的な大災難から祖国と人民の安全を鉄桶のごとく守り、社会主義制度の優越性を全世界に輝かしている防疫部門の前哨兵と保健医療従事者の燃えるような愛国熱意が非常防疫縦隊、保健省縦隊に激しく沸き返った。国家科学院縦隊に続

いて、力強く進む文化芸能人縦隊とスポーツマン縦隊には、祖国の榮譽を宣揚し、社会主義文化の開花期を切り開くのに貢献した芸能人、映画人、スポーツマンの姿もある。金日成総合大学縦隊、金策工業総合大学縦隊と赤い青年近衛隊縦隊が広場を闊歩した。

民間武力縦隊に続いて、広場に入った社会安全軍縦隊が幹部壇の前を歩武堂堂と行進した。金正恩同志は、わが党の頼もしい政治防衛隊、革命武力の一翼を担当した精鋭部隊の必勝の気概をとどろかして進む閩兵隊伍に温かいあいさつを送り、激励した。社会安全軍特別機動隊縦隊が、豪気満々と馬のひづめの音を鳴らして進んだ。軍犬捜索縦隊が広場を通り過ぎた。わが党の自衛的軍事路線の生命力を誇示しながら、労農赤衛軍の機械化縦隊が誇らしい進軍のシーンを広げた。オートバイ縦隊に続いて、社会主義協同農場の田野を力強く走っていた農村機械化哨兵が有事の際、侵略者とその手先の頭上にせん滅の砲火を浴びせかける敵撃滅の砲武器を載せたトラクターを運転して勢い強く進んだ。

天下無敵の正規軍と共にいかなる作戦と戦闘も自立的に行える威力ある民間武力を持った難攻不落の要塞に転変したことを再び胸いっぱい刻み付けて、機械化縦隊が広場を通り過ぎた。社会安全軍消防隊縦隊が、閩兵式の最後を飾った。

閩兵式が終わり、再び祝砲(花火)が打ち上げられる中、金日成広場では青年学生の子夜会が始まった。

普通江川岸段々式住宅区の行政区域名称を定める最高人民会議常任委員会政令

2021年9月12日付『労働新聞』は、同月11日付の最高人民会議常任委員会政令第690号「普通江川岸段々式住宅区の行政区域名称を定めることについて」を掲載した。政令の内容は次の通り。

1. 普通江川岸段々式住宅区の行政区域名称を平壤市中区域瓊楼(キョンル)洞とする。
2. 朝鮮民主主義人民共和国内閣と当該機関はこの政令を執行するための実務的

対策講じる。

金与正朝鮮労働党中央委員会副部長談話

2021年9月15日発『朝鮮中央通信』によれば、韓国による潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)の発射実験を視察し、「北朝鮮の挑発に対する確実な抑止力になる」と述べた文在寅大統領の発言に対し、「報道によると、ミサイルの発射試験を參觀した南朝鮮の文在寅大統領が「われわれのミサイル戦力は北韓の『挑発』を抑止するのに十分だ」という不適切な失言をしたという。報道に明らかにされた「大統領」の失言が事実であれば、いわゆる「国家」の「大統領」としては愚昧の至りであろう」と批判する談話を発表した。

全国金属材料部門、化学材料部門科学技術発表会が開催

2021年9月17日付『労働新聞』によれば、全国金属材料部門科学技術発表会が朝鮮科学技術総連盟中央委員会の主催で同月14日から16日まで画像会議システムで催された。テーマは「わが国の資源に基づいた金属材料開発」で、金策工業総合大学、清津鋳山金属大学、国家科学院非鉄金属研究所、黄海製鉄連合企業所をはじめとする各単位の教師、研究者、博士院生、現場技術者などが参加した発表会には人民経済発展に寄与する科学研究成果を反映した40余件の優れた論文が提出された。

また、全国化学材料部門科学技術発表会が朝鮮科学技術総連盟中央委員会の主催で同月14日から16日まで画像会議システムで催された。「原料、資材の国産化と再資源化」のテーマで行われた今回の発表会の目的は、化学材料に対する研究で収められた成果と経験を広く普及一般化して経済建設と人民生活向上に寄与する化学製品生産を増やすところにある。金日成総合大学、金策工業総合大学、国家科学院をはじめとする科学教育機関の幹部と教師、研究者、博士院生などがこれに参加した。

平壤市8月3日人民消費品展示会のレポート

2021年9月22日付『朝鮮新報』は、「リサイクルの比重を高め、質のよい新製品開発／平壤市8月3日人民消費品展示会を見て」との記事を掲載した。同記事には、平壤市内のさまざまな8月3日人民消費品が紹介されているほか、8月3日人民消費品についての解説が掲載されており、有益である。

金与正朝鮮労働党中央委員会 副部長談話

2021年9月24日発『朝鮮中央通信』によれば、金与正朝鮮労働党中央委員会副部長が、韓国の文在寅大統領の第76回国連総会での一般討論演説に関連して、「長期間持続している朝鮮半島の不安定な停戦状態を物理的に終え、相手に対する敵視を撤回するという意味からの終戦宣言は興味のある提案であり、よい発想であると思う」との見解を示す談話を発表した。この談話では、終戦宣言を現実化するための条件について、「今のようにわが国家に対する二重的な基準と偏見、敵視的な政策と敵対的な言動が持続している中で半世紀以上に敵対的であった国々が戦争の火種になりかねないそれら全てのことをそのまま置いて終戦を宣言するというのは言葉にならない」、「終戦が宣言されるには、双方間に相手に対する尊重が保障され、他方に対する偏見な視覚と毒々しい敵視政策、不公平な二重基準から先に撤回されなければならない」との見解を示している。

翌25日発『朝鮮中央通信』によれば、金与正朝鮮労働党中央委員会副部長が自らの談話に関連する韓国の論調に対して、「私は、梗塞した北南関係を一日も早く回復し、平和的安定を成し遂げようとする南朝鮮の各界の雰囲気は阻むことのできないほど強烈であるという感じを受けた。われわれもやはり、そのような願いは同じである」との個人的見解と断った上での談話を発表した。この談話でも「再度明白に言うが、二重基準はわれわれが絶対に黙認することができない」としており、韓国の防衛努力は正しく、北朝鮮の防衛努力は挑発であるとする二重基準がなくなること

が南北関係の正常化の前提条件となるという認識を示している。

黄海製鉄連合企業所の酸素熱法

溶鉱炉大補修工事が成果裡に完了

2021年9月25日付『労働新聞』によれば、同月23日に黄海製鉄連合企業所の酸素熱法溶鉱炉大補修工事が成果裡に完了し、初の出銑をおこなった。

朝鮮民主主義人民共和国最高人民 会議第14期第5回会議開催

2021年9月29日、30日付『労働新聞』によれば、同月28日～29日、平壤の万寿台議事堂で朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議が開催された。

会議には最高人民会議代議員とオブザーバーとして党中央委員会、最高人民会議常任委員会、内閣、武力、省・中央機関幹部、市、郡党責任書記、人民委員長、道級機関の活動家が参加した。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員長、金徳訓内閣総理が幹部席に登壇した。李日煥、呉秀容、太亨徹、金英哲、クォン・ヨンジン、李永吉、鄭京澤、金成男、ホ・ Cholマン、朴太徳、キム・ヒョンシク、朴明順、李哲萬、チョン・ヒョン Chol、パク・ジョングン、楊勝虎、チュ・ Cholギョ、李善権、張正男、ウ・サン Chol、金榮欽の各氏と朝鮮民主主義人民共和国國務委員会委員、最高人民会議常任委員会副委員長、書記長、委員、最高人民会議副議長が幹部席に姿を現した。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員長が開会辞を述べた。

会議では朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議の議案を決定した。

- (1) 朝鮮民主主義人民共和国市・郡發展法を採択することについて
- (2) 朝鮮民主主義人民共和国青年教育保障法を採択することについて
- (3) 朝鮮民主主義人民共和国人民經濟計画法を修正、補足することについて
- (4) 朝鮮民主主義人民共和国再資源化法執行点検監督状況について
- (5) 朝鮮民主主義人民共和国高麗航空

総局を朝鮮民主主義人民共和国国家航空総局にすることについて

(6) 組織問題

29日の1日目会議では新しく制定および修正、補足される法の草案と再資源化法執行点検監督状況について討議した。第1の議案と第2の議案、第3の議案に対する報告を最高人民会議常任委員会書記長の高吉先代議員が行った。報告者は、本最高人民会議は朝鮮労働党の市・郡強化路線と青年重視思想を徹底的に具現し、經濟活動に対する国家の統一的指導と計画的管理を実現するために朝鮮民主主義人民共和国市・郡發展法、青年教育保障法の草案と人民經濟計画法の修正・補足案を審議、採択することになると述べた。また、金日成主席と金正日総書記、金正恩総書記が卓越した思想と精神的な指導と市、郡の強化、發展と青年問題解決、強力な自立經濟建設に不滅の業績を積み上げたことに言及し、新しく制定および修正、補足される法が持つ重要性と意義を強調した。

報告者は、全ての市・郡を文明・富強の社会主義強国の戦略的拠点、固有の特色を持つ發展した地域につくり、国家的、全社会的な支援の中で青年をチュチェの革命偉業の頼もしい継承者にしっかり準備させ、国家經濟の自立性と計画的性、人民性をより強化することに寄与するようになる当該の法の草案と修正・補足案を章別に解説した。

今回の会議で市・郡の自立的・多角的發展と青年教育活動、人民經濟の計画的管理において提起される要の問題を現実の要求に即して法的に固着させることによって社会主義建設の勝利的前進を成し遂げるためのもう一つの法的保証をもたらすことになるだろうと強調した。

最高人民会議常任委員会は、社会主義憲法第95条に従って朝鮮民主主義人民共和国市・郡發展法の草案と朝鮮民主主義人民共和国青年教育保障法の草案、朝鮮民主主義人民共和国人民經濟計画法の修正・補足案を本最高人民会議の審議に提起した。会議は上程された法草案と修正・補足案を研究および協議会で討議した後、討論をおこなって最高人民

会議の法令に採択することにした。

会議では、第四の議案が討議された。高吉先代議員の報告に続いてパク・ジョンガン代議員、キム・スンジン代議員、チャン・ギョンイル代議員、姜炯峰代議員、キム・チャンナム代議員、コ・ソンドク代議員が討議した。報告と討論を通じて最高人民会議第14期第3回会議で朝鮮民主主義人民共和国再資源化法が採択された以降、人民経済の各部門で収められた成果と経験、現れた欠陥と教訓が全面的に分析、総括された。報告者と各討論者は、社会主義強国建設のための闘いは全ての部門、全ての単位で原料、資材、設備の国産化と共に再資源化を経済発展の重要な原動力としてとらえていくことを切実に求めていると述べ、国家再資源化目標を実行するための革新的かつ実践的な方途について言及した。討論では、わが革命の新しい発展段階と変化した環境の要求に即して再資源化事業において制度と秩序をより厳格に立てて経済の持続的な発展を保障し、国の資源と生態環境を保護するための法的保証を強化していく意志が披歴された。

会議では朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議決定「朝鮮民主主義人民共和国再資源化法を徹底的に執行することについて」が全会一致で採択された。会議では、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議の決定「朝鮮民主主義人民共和国再資源化法を徹底的に執行することについて」が全員賛成で採択された。最高人民会議代議員たちは、審議に提起された市・郡発展法の草案と青年教育保障法の草案、人民経済計画法の修正・補足案に対する研究および協議に入った。

第2日目の30日は、朝鮮労働党総書記で朝鮮民主主義人民共和国國務委員長である金正恩氏が共和国政府の施政方針を宣明するために会議に出席した。金正恩総書記が「社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について」という歴史的な施政演説をおこなった。

最高人民会議代議員とオブザーバーは、輝かしい叡智と精力的な思想・理論活動と朝鮮式社会主義建設を新しい発展段階へ上昇させ、わが人民により幸せで文化的な生活を与えるための党と共和国

政府の政策的課題を明示する金正恩総書記の綱領的な施政演説を真摯に聴取し、限りない激情と興奮にかられて熱烈な拍手と全面的な支持賛同を表した。金正恩総書記が施政演説を終えると、轟く「万歳!」の歓呼の声が場内を揺るがした。

第2日目の会議では第1の議案、第2の議案、第3の議案についてチョン・ヒョン Chol 代議員、リ・ハンゴル代議員、崔希太代議員、キム・ Chol ハ代議員、ファン・マンボク代議員、ペク・オン代議員が討議した。各討論者は、新しく制定される市・郡発展法、青年教育保障法と修正、補足される人民経済計画法はわが祖国をこの世で最も尊厳あつて前途洋々たる国、人民の万福が開花する社会主義強国に転変させるという朝鮮労働党の構想と意図を実現する上で重要な意義を持つと強調した。また、市・郡が国の全般的発展を支える強力なとりでに築かれ、全人民が青年教育の主人になり、人民経済の計画的・均衡的発展が遂げられる時、社会主義のわが国家の主体性、自立性はより強化され、新しい勝利に向けた革命の前進速度は倍加するであろうと述べた。討論者は第8回党大会が示した新たな闘争綱領を實踐する上で収められた成果と経験を法的に固着させ、強化し、発展させる上で提起される原則と要求が法の草案と修正・補足案に具体的に明示されたと述べ、これを全幅的に支持、賛同した。

会議では、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議の法令「朝鮮民主主義人民共和国市・郡発展法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国青年教育保障法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国人民経済計画法を修正、補足することについて」が、代議員たちの全員賛成で採択された。

会議は、第五の議案を討議し、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議の決定「朝鮮民主主義人民共和国高麗航空総局を朝鮮民主主義人民共和国国家航空総局にすることについて」を全員賛成で採択した。

会議は、第六の議案として組織問題を討議した。朝鮮民主主義人民共和国國務委員会の副委員長、委員を召還、補欠選挙した。朝鮮民主主義人民共和国

務委員長の委任により國務委員会第1副委員長で最高人民会議常任委員会委員長である崔竜海代議員の提議によって朴奉珠氏を國務委員会副委員長から召還した。

また、金才竜、李萬建、金衡俊、李炳哲の各氏、金秀吉代議員、金正官代議員、キム・ジョンホ代議員、崔善姬代議員を國務委員会委員から召還した。

金徳訓代議員を國務委員会副委員長に補欠選挙した。

趙甬元、朴正天の各氏、呉秀容代議員、李永吉代議員、張正男代議員、金成男代議員、金与正代議員を國務委員会委員に補欠選挙した。

朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議常任委員会の副委員長、委員を召還、補欠選挙した。朝鮮労働党中央委員会の委任によって太亨徹代議員を最高人民会議常任委員会副委員長から、朴明哲代議員を委員から召還し、姜潤石代議員を最高人民会議常任委員会副委員長に、ムン・ Chol 代議員、パク・イン Chol 代議員、ハン・ジョンヒョク代議員、金正順代議員、メン・ギョンイル代議員を委員に補欠選挙した。

朝鮮民主主義人民共和国中央裁判所の所長にチャ・ミョンナム氏が補欠選挙された。

最高人民会議部門委員会のメンバーを召還、補欠選挙した。最高人民会議法制委員会委員長に張正男代議員、委員にウ・サン Chol 代議員、アン・グム Chol 代議員、キム・スンチャン代議員を補欠選挙した。

最高人民会議外交委員会委員長に金成男代議員、委員にキム・ソンリョン代議員、キム・ホ Chol 代議員、徐虎元代議員、キム・ソンホ代議員を補欠選挙した。

最高人民会議予算委員会委員長に呉秀容代議員、委員にリ・ジェナム代議員、パク・ジミン代議員、キム・チャンナム代議員が補欠選挙された。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員長が閉会の辞を述べた。

金正恩総書記の最高人民会議第14期第5回会議における施政演説「社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について」

2021年9月30日付『労働新聞』は、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議の第2日目の会議での金正恩総書記の施政演説「社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について」を紹介した。演説内容の紹介は次の通り。

朝鮮労働党総書記で朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である金正恩総書記が9月29日、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議の第2日目の会議で歴史的な施政演説「社会主義建設の新たな発展のための当面の闘争方向について」をおこなった。

金正恩総書記は演説で、社会主義に対する確固たる信念と鉄石の意志を持って偉大な新しい勝利を目指す堅忍不拔の勤労の闘いを繰り広げている数千万の人民の期待の中で尊厳ある共和国の最高主権機関会議に参加した代議員たちを祝い、激変する主・客観的情勢に即して社会主義建設の新たな発展を力強く促すための共和国政府の施政方針を宣明した。

金正恩総書記は偉大な金日成・金正日主義を指導指針にして勝利に向けて前進してきた朝鮮式社会主義建設は朝鮮労働党第8回大会を契機にわが国家第一主義を全面的に具現していく画期的な発展段階に入ったと述べ、政治、経済、文化、国防、対外関係をはじめとする各部門で起こっている肯定的変化について概括、分析した。不利な環境と困難の中でも主体的力と内的動力を増大させるためのわが党と国家の一貫して、深みのある強力な闘争によって社会主義建設の主体である党と人民大衆の一心団結の威力がいつそう固められていると述べた。

わが党の人民大衆第一主義理念を社会主義の基本政治方式に徹底的に具現する過程に国家活動で人民的性格がはっきり発現され、幹部の活動方法と作風が著しく改善されて党と国家に対する人民の信頼が厚くなり、愛国的熱意と積極性が向上したと評価した。特に、党の指導の下

で人民軍が愛国の汗を惜しみなくさげで人民を守り、私心なく助ける革命的本分につねに忠実であることによって軍民一致の立派な伝統が確固と継承され、不敗のものに強固になったと述べた。革命の継承者であるわが青年たちの勢いが高まり、困難で骨の折れる部門に志願する熱風が強く巻き起こったのは社会主義建設の躍動する活気を増してやったとても重要な成果であると述べ、社会主義建設の持続的な勝利と洋々たる前途を楽観するようにするこのような政治的成果が収められたことこそわが党と国家の限りない力、大きな誇りになると明言した。

経済建設分野でも自立経済の根幹を成す金属工業と化学工業を決定的にもりたてるためのスケールの大きい企画が力強く推進され、大規模の重要建設事業が活発に展開されており、農業と国土建設、都市経営、科学、教育、保健医療をはじめ各部門の事業を革新的に改善するための努力が深化して国の繁栄・発展を裏付ける新たな前進の成果が収められていると述べた。

国防部門で朝鮮半島地域の不安定な軍事的状況を安定的に管理し、敵対勢力の軍事的蠢動を徹底的に抑制することのできる威力ある新しい兵器システム開発に拍車をかけていると述べ、非常に速いスピードで開発されているわれわれのハイテク兵器と日増しに強化される人民軍と民間および安全武力の戦闘的面貌をみても社会主義勝利の前途を強力に切り開いていくわが党と国家の強さを確信することができることと述べた。

正義と真理を代表し、徹底的な実行力を内包した共和国の自主的な対外政策は国際政治舞台上に重大な影響を及ぼしており、わが国家の対外的権威が日々高まっていると述べた。

金正恩総書記は、総体的に朝鮮式社会主義は絶えず強化される主体的力量に頼ってよりいつそう新たな活力を持って自分の発展軌道に沿って力強く前進しているということを堂々と自負することができることと明言した。

金正恩総書記は施政演説で、現在、共和国政府に提起される政策的課題について詳細に明らかにした。

朝鮮労働党第8回大会が厳かに宣布した通りに共和国政府に提起される最も重大な任務は、5カ年計画実行の初年から人民が待ち、喜ぶ実際の成果、実質的な変化をもって朝鮮式社会主義建設の新たな発展を立証することと述べ、国家仕活動の各分野で人民性をいっそう強化し、社会主義建設のすべての戦線で非革命的かつ非戦闘的な立ち遅れたすべてのものを一掃し、新たな革新、大胆な創造、絶え間ない前進を成し遂げなければならないと述べた。

金正恩総書記は、共和国政府が一貫してとらえていくべき重要な課題は朝鮮式社会主義の政治的・思想的威力を強化することに引き続き大きな力を入れることであると述べた。

党と人民の一心団結を核とするわれわれの政治的・思想的威力は、チュチェ朝鮮固有の不可抗力であり、社会主義建設の新たな発展を促す決定的要因であると述べ、人民大衆第一主義をわが国家の政治風土、国風に強固にするための活動をさらに実質的に、目的指向性あるものに展開することについて言及した。すべての活動を手配し、執行するにあたって平凡な勤労者の利益を最優先視させ、大衆の自発的熱意と創造的積極性に頼って問題を解決していく原則を徹底的に堅持し、党と国家の政策執行を指導する活動家の間で朝鮮労働党に固有な人民的活動作風を培養することに優先的な注目を払い、いささかの反人民的行動も現れないように教育と統制、非妥協的な闘争を中断することなく展開するのが重要であると述べた。

全社会的にわが国家第一主義を鼓吹し、全面的に具現する活動をよくおこななければならないと述べ、すべての公民が日常の活動と生活のすべての面で強い国の人民らしい気品と人格が発揚されるように正しく導くことをはじめ社会主義の政治・思想陣地をいっそう強化するうえで提起される問題について明らかにした。

金正恩総書記は、国家経済の自立的で全般的な発展を強力に推し進めるための政策的課題について具体的に言及した。国家経済を自立的で全般的な発展へ移行させることを差し迫った時代的課題に提起し、この闘争を強力に手配し、展開し

て社会主義建設において画期的な転換の契機をもたらさなければならないと明言した。共和国政府は人民経済の自立的・全般的発展のための国家的な計画を正確に樹立し、その実現条件を積極的に成熟させるとともに強く推し進め、立ち後れた部門と単位が自分の分野を世界的水準に引き上げるための展望目標と段階別計画を明白に立て、頑強に実行するように正しく指導すべきであると述べた。

金正恩総書記は、経済活動において現在、優先的に解決すべき問題は原料と資材、動力と設備を十分に生産、保障することであると述べ、人民経済重要部門に原料を保障する基本生産部門である金属工業と化学工業の発展を全般的経済発展に先行させる原則を確固と堅持することについて言及した。主要製鉄所、製鋼所と鉄鉱山の生産を高い水準で正常化するための経済技術的対策を綿密に立て、金属工業部門の能力拡張と近代化活動を同時に力強く推し進めて近い将来に国家的な鉄鋼材の需要を満たせるようにしなければならないと述べた。化学工業部門で全国の大きな関心と期待の中でおこなわれているC1化学工業創設事業を科学技術的保証の下で力強く推し進め、グラウバー石を出発原料とする基礎化学工業を発展させ、アシによる紙と繊維生産を実現し、褐炭を化学工業の基本原料に利用するための活動と触媒の国産化を促すことについて具体的に明らかにした。これとともに、国家的に電力と石炭工業部門に対する投資を増やし、物質的・技術的土台を強化することに力を入れて人民経済の当面の需要だけでなく展望的需要も十分に満たすようにすべきであると述べた。人民経済の先駆けである鉄道を全般的に改修するための課題を示し、機械工業と情報産業を発展させて設備の国産化と人民経済の近代化を実現するうえで重要な役割を果たすようにすることについて言及した。

金正恩総書記は、人民経済各部門の現存生産工程を改修し、生産能力を拡大するのは国家経済の自立性を強化するための差し迫った要求であると述べ、党の整備・補強戦略に従って人民経済的に意義が大きい重要建設に力量を集中して計画

した生産能力拡張事業をきちんと推し進めなければならないと述べた。

金正恩総書記は、建設部門で松新・松花地区の住宅建設を今年中に完工し、次の段階の1万世帯住宅建設に連続的に進入してもう一つの近代的な区域と街をうち建て、新しい建築形式を積極的に導入しながら首都建設の新たな転換期を開かなければならないと述べた。

そして人民軍で受け持って推し進めている検徳地区建設を早い期間内に締めくり、道、市、郡でも住宅建設を大々的におこなってすべての人民が立派な住宅で住みながら文化的な生活を享受するようすべきであると述べた。

金正恩総書記は、全国的な国土建設総計画を正しく立て、道、市、郡で治山治水をはじめ国土管理事業を責任をもって実行して5カ年計画期間内に洪水による被害危険性を基本的になくし、国の生態環境を一新し、都市園林緑化水準を向上するための中長期的なエコ成長計画を実質的に推し進めることに言及した。

金正恩総書記は、現在、経済活動に対する指導と管理を決定的に改善することは国家経済の自立性を強化し、その潜在力を発揮するうえで焦眉の課題として提起されていると述べ、内閣が国家経済発展5カ年計画実行の司令塔としての役割を果たすうえで提起される方法論的問題について詳細に明らかにした。対外経済活動に対する国家的指導を深化させてすべての貿易活動が経済部門の輸入依存性を減らし、自立性を強化する方向で拡大、発展するようにし、経済管理分野で国家経済指導機関の実行力を強化し、勤労者の利益を保障するための科学的な方案を真摯に研究、適用することについて述べた。

金正恩総書記は、社会主義建設の新たな発展を成し遂げるうえで現在、最も重要で、死活の革命課題は人民生活を安定、向上させることであると述べ、このための政策的問題を具体的に明らかにした。

金正恩総書記は、人民に安定して裕福な生活を提供するには農業発展に優先的な力を入れなければならないと述べ、農業生産を飛躍的に発展させて近い将来に食糧問題を完全に解消するというわが党の確固不動の意志と決心を披れきした。い

かなる不利な気象気候条件の下でも農業生産の安定的かつ持続的な発展を成し遂げられるように農業発展戦略を正確に作成して徹底的に実行し、特に災害性異常気象に耐え乍らも収量の高い種子を育種、改良することに焦点を置いて種子問題を解決しなければならないと述べた。農作物の配置を大胆に変えて稲作と小麦、大麦の栽培に方向転換をするという構想を明らかにし、全国的に稲と陸稲の栽培面積を増やし、小麦、大麦の播種面積を二倍以上に保障し、ヘクタールあたりの収量を高めて人民に白米と小麦粉を保障して食生活を文化的に改善することのできる条件を整えなければならないと述べた。農業部門で災害性異常気象による被害を最小限にとどめるための方策のひとつとして品種の配置と種まきの時期を合理的によく調節することをはじめ新しい先進営農技術と方法を積極的に研究、適用し、先進単位の優れた成果と経験を互いに共有し、普及する活動を広範に手配し、展開することについて述べた。

これとともに、科学的な水管理システムを樹立し、水の問題を解決することを重要な政策的課題に設定し、すべての灌漑構造物と設備、貯水池と水路を整備補強し、気象気候条件に即して水の管理を科学的におこなって干ばつと水害を防ぎ、農業に必要な水を十分に保障するようにしなければならないと述べた。災害性異常気象に適時に対処できるように気象観測手段を近代化し、気象予報活動の迅速性と科学性、正確性を徹底的に保障することに言及した。

金正恩総書記は、畜産部門で草と肉を換えるべきだという党政策の要求通りにヤギと牛の頭数を決定的に増やし、大衆をあげての運動としてウサギ飼育を大々的におこない、飼料単位を極力下げ、家畜防疫活動を改善することに注目を払わなければならないと述べた。

特に党の新しい育児政策を実行するための活動を実質的に展開して全国的な乳生産量を現在の3倍以上に増やし、乳加工技術を発展させ、乳製品の質を徹底的に保障することについて述べた。果実と野菜生産を集約化し、大規模の野菜温室農場を多く建設し、油脂作物、糖作物をはじ

めとする工芸作物の栽培をもちたてて人民生活に実質的に寄与するようにすべきであると述べた。中央と道、市、郡で時代発展の要求に即して農業部門の新しい典型単位、モデル単位を創造し、追いつけ追い越せ・見習い運動と経験交換運動を活発に展開すること、農業部門でほら吹きを根絶するための闘争を強く繰り広げること、国家的需要を十分に満たしながらも農業勤労者の生産意欲を高められるように穀物をはじめ農産物買付け方法を正しく定め、正しく実施することについて言及した。

金正恩総書記は、農業部門に対する国家的支援を強化する問題、市・郡食糧行政事業所を立派に整え、穀物加工工程を近代化する問題、国家で来年から市、郡にセメントを無条件に供給することを政策化、法化して地方建設の発展を促し、社会主義農村の面ぼうを改変させることに関する重大計画と構想を具体的に明らかにした。

金正恩総書記は、軽工業を發展させて人民の物質・文化生活を向上させることに関する政策的課題に言及した。現在、人民の生活保障において提起される急務は軽工業部門の工場をフルに稼働させて人民の求める必須消費品をより多く生産、供給することであると述べ、国家的に一般消費財生産に必要な原料と資材を6カ月以上先行させて無条件に供給すべきであると述べた。軽工業部門で原料の国産化と再資源化を重要な政策的問題としてとらえてこの事業を科学技術に徹底的に頼っておこなうべきであると述べた。

金正恩総書記は、消費品の生産において人民性を高めることについて特別に言及し、消費品の質を向上させ、品種を増やし、コストを下げることを軽工業部門に提起される重要な課題に提示した。また、模範的に改修、標準化している江原道金化郡の地方産業工場の工事を早めて終え、その経験に基づいて全国の市、郡地方産業工場の技術改造を早いうちに完成することについて、地方の軽工業原料を消費品生産を増やすことごとく動員し、8月3日一般消費財生産と生活必需品生産を積極化し、社会主義商業の役割を強めるための方途について明らかにした。

金正恩総書記は、水産業發展に力を入れることに関する政策的課題を言及した。水産部門で漁船と漁具の近代化と修理、整備を推し進め、集中的な漁労作業を繰り広げてより多くの魚を獲り、魚の缶詰をはじめいろいろな水産加工品を生産してわが人民の食生活を潤いのあるものにしなければならないと述べた。これとともに、水産資源保護と管理を計画的におこなわない、水産資源を破壊する行為を厳格に取り締り、統制し、海と川、湖水に稚魚を放流する活動を目に触れるように活発におこなない、養魚と養殖を大々的におこなってより多くの水産物を生産しなければならないと述べた。

金正恩総書記は、国の文明水準は国力を評価する重要な尺度であり、国家復興と發展、未来を見せる表徴であると述べ、科学と教育、保健医療をはじめ社会主義文化の各分野を發展させるうえで提起される重要な問題を明らかにした。共和国政府は、科学技術を重要な国策として一貫してとらえて各部門、各分野に徹底的に具現しなければならないと述べ、科学技術に頼って計画と目標を立て、生産と建設において提起されるすべての問題を解決し、科学技術發展と革新に優先的な力を入れ、自分の科学技術陣を育成して彼らが主導的・中核的役割を果たすようにするのが国風になるようにしなければならないと述べた。

科学研究部門では、経済建設と人民生活で差し迫った解決を要する科学技術上の問題を早急に解決することを種子に、基本課題、先決課題にそってそのための研究・開発を推し進め、それを現実に積極的に取り入れて実際に効果が現れるようにしなければならないと述べた。

わが国を先進教育局に転変させるのは共和国政府に提起されたとても重要な課題であると述べ、党の教育重視、人材重視政策を指針にして社会主義教育の新しい發展期を切り開くことについて明らかにした。教師陣を立派に整え、教育の質をより高めるための内容と体系、方法を積極的に探究、適用し、世界教育發展趨勢に即して大学教育を強化、發展させることを恒久的な活動としてとらえてより多くの開発創造型の人材、実践型の人材を養成する

こと、教育条件と環境を改善するうえで提起される重要な課題と大学生の奨学金を上げる問題について強調した。

わが社会主義国家にとって全人民の健康増進を実質的に保障することのできる保健医療制度を樹立することは一時も疎かにしてはならない重要な課題であると述べ、保健医療部門の物質的・技術的土台を高い水準で築き、医療サービスの質を向上させるための決定的対策をとることについて明らかにした。人民と次世代の運命、精神・文化生活に責任をもって正しい道に導かなければならない使命を担った共和国政府は当然、文学・芸術と出版・報道、スポーツ活動を時代と現実、人民の要求と志向に合わせて發展させなければならないと述べ、このための当面課題を提示した。共和国政府は人々の意識状態と新たな環境に合わせて活動家と勤労者、育ちゆく新しい世代の間で共産主義道徳教育、集団主義教養を方法論をもって強化するための活動を絶えず深化させていかなければならないと述べた。

金正恩総書記は、現在、共和国政府が最大に重視し、完璧さを期すべき事業である防疫対策をいっそう強化するための課題を明らかにした。われわれの防疫システムをより信頼性があり、發展した防疫へ移行させることについて明言し、防疫規定と秩序を守ることが大衆自身の死活の要求に、生活習慣になるようにして大衆的な防疫雰囲気と全社会的な自発的一致性を引き続き維持し、国の防疫基盤を科学的土台の上に引き上げ、非常防疫活動において人民性を徹底的に具現するうえで提起される重要問題に言及した。

金正恩総書記は、国家防衛力を強化するのは主権国家の最優先的な権利であり、朝鮮式社会主義の存立と發展は国家防衛力の絶え間ない強化を抜きにしては絶対に考えられないと述べ、共和国武力を全面的に固め、国防工業の主体化、現代化、科学化を高い水準で実現して党第8回大会が示した国防建設目標を徹底した実践で貫徹することについて明らかにした。

金正恩総書記は、社会主義法制を強化し、時代の要請に即して人民政權の機能と役割をいっそう強めてわれわれの政

治・思想障地、階級的基盤を全面的に打ち固めることについて言及した。人民政権機関が自分の本分に合わせてすべての活動を人民への無条件的な奉仕に一貫させ、人民の意思と要求、利益を実現することへ志向させ、人民大衆中心の社会主義制度の本性に背馳するいささかの傾向と要素に対しても絶対に許してはならないと述べた。政権機関の活動家隊伍を党性、革命性、人民性が高く、活動を大胆に革新的に展開することのできる実力家で整え、政権機関の機構と事業体系も合理的に再整備してわれわれの人民政権が社会主義の偉業を力強く前進させる政治的武器としての役割を果たすようにするための方途的問題を指摘した。

金正恩総書記は、依然として不安で重大な梗塞局面から脱していない現北の南関係と朝鮮半島の情勢について概括評価し、現段階での対南政策を宣明した。現在、南朝鮮でわが共和国を「けん制」するという口実の下で各種の軍事演習と武力増強策動が露骨におこなわれており、われわれを刺激し、時を構わず言い掛かりをつける不純な言動を引き続き行っていると述べた。

南朝鮮当局が引き続き米国に追隨して国際共助だけを唱え、外国に出て外部の支持と協力を要求することにのみ汲々としていると述べ、先日、南朝鮮が提案した終戦宣言問題を論じるなら、北南間の不信と対決の火種となっている要因をそのままおいては終戦を宣言するとしても敵対的な行為が続くであろうし、それによって予想しなかったいろいろな衝突が再発しかねず、全同胞と国際社会に懸念だけを与えるようになるであろうと述べた。

終戦の宣言に先立って相手に対する尊重が保障され、他方に対する偏見な視覚と不公正な二重な態度、敵視観点と政策から先に撤回されなければならないというのがわれわれが引き続き明らかにしている不変の要求であり、これは北南関係を收拾し、今後の明るい前途を開くためにも先決されなければならない重大課題であると明言した。北南関係悪化の原因を知らながらも顔を背けて放置したし、何の変化も見せない南朝鮮当局の態度を指摘し、いま、北南関係は現在の冷却関係を

解消し、和解と協力の道へ進むか、そうでなければ対決の悪循環の中で引き続き分裂の苦痛をなめるのかという深刻な選択の分かれ道に置かれていると述べ、北南関係を根本的に解決するうえで提起される原則的問題を明らかにした。

南朝鮮当局はわが共和国に対する対決的な姿勢と常習的な態度から変わらなければならないと述べ、ことばではなく実践で民族自主の立場を堅持し、根本的な問題から解決しようとする姿勢で北南関係を対し、北南宣言を重んじて誠実に履行するのが重要であるということについて言及した。

最近、米国と南朝鮮が度を越える憂慮すべき武力増強、同盟軍事活動を繰り広げながら、朝鮮半島周辺の安定と均衡を破壊し、北南間にいっそう複雑な衝突の危険を引き起こしていることについて注視していると述べ、米国と南朝鮮の強盗さながらの論理に立ち向かってこれを強力に糾弾し、このような危険な流れを抑制するわれわれの不動の立場を徹頭徹尾堅持し、必要なすべての強力な対策をたてていくべきだと強調した。

金正恩総書記は、北南関係が回復され、新しい段階へ発展していくか、でなければ引き続き今のような悪化状態が持続するかというのは南朝鮮当局の態度如何にかかっているということについて再度、明白想起させると述べ、われわれは南朝鮮に挑発する目的も、理由もなく、危害を加える考えがない、南朝鮮は北朝鮮の挑発を抑止しなければならないという妄想と甚だしい危機意識、被害意識から早く脱しなければならぬと指摘した。

金正恩総書記は、梗塞している現在の北南関係が一日も早く回復され、朝鮮半島に恒久平和が訪れることを望む全民族の期待と念願を実現するための努力の一環としていったん10月初めから関係悪化で断絶させた北南通信連絡線を再び復元するようにする意思を表明した。

金正恩総書記は、現在の国際政治情勢を分析し、対外活動部門が多事にもわたる変化の多い外部的環境にいっそう主動的に、積極的に対処していくことについて明らかにした。こんにち、世界が直面した重大な危機と挑戦は一つや二つではないが、より根本的な危険は世界平和と安定

の根幹を崩している米国とその追隨勢力の強権と専横であり、米国の一方的で不公正な組分け式対外政策によって国際関係の構図が「新冷戦」構図に変化しながらいっそう複雑多端になったのが現在の国際情勢変化の主要特徴であると言える」と分析した。

新しい米国政府の出現以降の8カ月の間の行跡が明白に示したようにわれわれに対する米国の軍事的脅威と敵視政策は少しも変わったものがなく、かえってその表現形態と手口はいっそう狡猾になっていると述べ、いま米国が「外交的関与」と「前提条件のない対話」を主張しているが、それはあくまでも国際社会を欺まんし、自分らの敵対行為を覆い隠すためのボールにすぎず、歴代の米国政府が追求してきた敵視政策の延長にすぎないと述べた。

金正恩総書記は、対外事業部門で現在の米行政府の対朝鮮動向と米国の政治情勢展望、急変する国際力関係を相互連関の中で厳密に研究、分析したことに基づいて共和国政府の対米戦略的構想を徹底的に実行するための戦術的対策を立てることに万全を期するための課題を示した。対外活動部門でいっそう不安定になっている国際政治情勢と周辺環境に主動的に対処するとともに、われわれの国権と自主的な発展利益を徹底的に守るための活動に主なる力を入れることについて明らかにした。

金正恩総書記は、共和国政府は今後もわが国の自主権を尊重し、友好的に対する世界各国との善隣・友好関係を発展させ、朝鮮半島の平和と安定を守るための闘争でその責任と役割を果たすと確言した。

金正恩総書記は、われわれの全人民は共和国を真の生の懐と見なし、自分の運命のすべてを委ねていると述べ、大いなるこの信頼こそ、わが党と共和国政府の最も貴重で高価な富であり、この信頼に報いるのはこの国の数千万の公民に対して担っているわれわれみんなの最も神聖で栄えある義務であると胸熱く述べた。

金正恩総書記は、わが党と共和国政府は偉大な人民前に限りなく忠実であり、最大の努力によって自分の重大な使命と

責任を果たすという鉄の意志を厳かに表明し、以民为天、一心団結、自力更生のスローガンを高く掲げて偉大な祖国、朝鮮民主主義人民共和国の富強・繁栄のために、偉大なわが人民の幸福と安泰のために、朝鮮式社会主義建設の新たな発展のために力強く働いていこうと熱烈に呼びかけた。

金正恩総書記が朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第5回会議で行った綱領的な施政演説は、党第8回大会の指し示した勝利の目標を目指す全人民的闘争に限りない活力と鼓舞を与え、国家政権機関の戦闘力を全面的に高めて朝鮮式社会主義の発展を力強く促す不滅の大綱になる。

金正恩総書記がおこなった歴史的な施政演説の全文は、各級党および勤労者団体組織、人民政権機関、武力機関、司法検察、社会安全機関と対南・対外活動機関に出版、配布されるようになる。

金正恩総書記が習近平総書記に祝電

2021年10月1日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が習近平中国共産党中央委員会総書記、中華人民共和国主席同志に祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

北京
中国共産党中央委員会総書記
中華人民共和国主席
習近平同志

尊敬する総書記同志、

私は中華人民共和国創建72周年に際して朝鮮労働党と朝鮮民主主義人民共和国政府、朝鮮人民を代表して、そしてわたし自身の名で総書記同志と中国共産党と中華人民共和国政府、兄弟的な中国人民に熱烈な祝賀を送ります。

中華人民共和国創建以降の72年間、中国人民は中国共産党の指導の下で歴史のあらゆる挑戦と試練を打ち勝ちながら民族の運命開拓と繁栄を目指す闘争で大きな成果をおさめました。

中国人民は小康社会を全面的に建設し、社会主義現代化国家建設の新しい目標を達成するための歴史的道程に入りました。

われわれは同志として、友人として社会主義中国で収められた成果について自分の事のようにうれしく思っています。

新時代に中国特色の社会主義思想があり、総書記同志を中核とする中国共産党の周りに団結した中国人民の献身的な

努力があるので中華民族の繁栄の夢は必ず実現すると信じます。

わが党と政府と人民は敵対勢力のヒステリックな反中国対決策動を粉碎し、国の自主権と発展権、領土保全を守るための中国の党と政府と人民の正当な闘争を確固と支持するでしょう。

こんにち、わが両党、両国は社会主義偉業を前進させ、地域の平和と安定を守るための共同の闘争で戦略・戦術的協同を強化しながら同志的団結を誇示しています。

私は今後も伝統的な朝中友好・協力関係が両党、両国人民の共同の念願に即して絶えず発展すると確信します。

総書記同志が健康で、活動でさらなる成果を収めることを心から願います。

中華人民共和国の隆盛・繁栄と中国人民の幸福と安泰を祈ります。

朝鮮労働党総書記
朝鮮民主主義人民共和国国務委員長
金正恩
チュチュエ110(2021)年10月1日
平壤

ERINA 調査研究部主任研究員
三村光弘